



MAGAZINE

記事を探す



TOP > 名優マガジン > 導入事例 >

高気圧酸素治療時の耳抜きを患者が練習しやすくしたオトヴェントの導入事例

導入事例

高気圧酸素治療時の耳抜きを患者が練習しやすくしたオトヴェントの導入事例

2026.06.21 #高気圧酸素療法 #オトヴェント



1200床規模の大学病院高気圧酸素療法室では、高気圧酸素治療時に患者が耳抜きを実践しやすい器具が求められていました。小型で操作が簡単な点を重視し、オトヴェントを採用した事例です。

導入先	1200床規模 大学病院 高気圧酸素療法室のスタッフ
使用場面	第二種高気圧酸素装置内での耳抜き
目的	高気圧酸素治療時にかかる鼓膜への圧力を逃がすための耳抜き

1. 事例のご紹介

2. 許容したこと・注意点

3. 使用製品

事例のご紹介

1200床規模の大学病院高気圧酸素療法室では、第二種高気圧酸素装置内で、患者が鼓膜にかかる圧力を逃がすための耳抜きを行う必要がありました。装置内で使うため、持ち込みやすいサイズで、患者が操作を理解しやすいことが重要でした。

選定にあたっては、患者が簡単に耳抜きを実践できること、装置内に持ち込めるサイズであることを重視しました。鼻でバルーンを膨らませるだけという操作の分かりやすさが、採用時の決め手になりました。

オトヴェントは、小型で操作が簡単な自己耳管通気器具として、高気圧酸素治療時の耳抜きの練習・実践を支援しました。導入後は、耳の痛みなどにより治療継続が難しくなる患者を減らすことにつながったとされています。

許容したこと・注意点

- 患者が風邪をひいている場合など、使用できないケースがあること
- バルーンに天然ゴムを使用しており、ラテックスアレルギーの患者は使用できないこと
- 患者ごとにノーズピースを交換する必要があること

使用製品

販売名：オトヴェント

区分：一般医療機器

届出番号：12B1X00003ABIGOM

採用品番：OTOVENT（オトヴェント 1×5）

この事例での役割：高気圧酸素治療時に、患者が耳抜きを練習・実践しやすくするために採用

製品ページ：<https://meilleur.co.jp/product/otovent/>

よくある質問

Q なぜ高気圧酸素治療でオトヴェントを採用したのですか？

A. 装置内に持ち込みやすく、患者が鼻でバルーンを膨らませるだけの簡単な操作で耳抜きを練習しやすいためです。

Q 使用時に注意した点がありますか？

A. 風邪などで使用できない場合がある
こと、ラテックスアレルギーの患者は
使用できないこと、患者ごとのノーズ
ピース交換が必要なことを把握したう
えで運用しました。



＜ 前の記事

次の記事 ＞

一覧に戻る



製品カタログ一覧



お問い合わせ